

2025年度 授業計画（シラバス） 日本コンピュータ専門学校

学科名	学年	授業のタイトル（科目名）
工業専門課程 デジタルクリエイター科	2	カートゥーンマンガ制作Ⅱ
授業の種類	授業担当者	実務経験
講義・演習	新沢 靖雄	有

【実務経験歴】

少年マガジン、ヤングマガジンで佳作等受賞。
週刊少年サンデー（小学館）、マガジンFRESH（講談社）に作品掲載、通算掲載数5本。
企業広告イラスト、企業広告漫画（ウェブ、紙媒体）多数。

単位数（授業の回数）	時間数	配当時期	必修・選択
4 単位 (60 回)	120 時間	通年	選択

【授業の目的・ねらい】

マンガ制作のレクチャ。作品制作のサポート。また、就活向けポートフォリオに有効なマンガ以外の作品（イラスト等）もサポートする。

【授業全体の内容の概要】

作品制作のスケジュール管理。
進行についての助言。
制作内容についての助言。
進路に関する相談。

【授業終了時の達成課題(到達目標)】

可能な限り作品のクオリティを向上させ、一つでも多く作品を完成させる。

【準備学習の具体的な内容】

マンツーマンで適宜アドバイスする。

【使用テキスト】

使用テキスト

なし

参考文献

必要に応じて授業の中で紹介する。

【単位認定の方法及び評価の基準】

定期試験と出席日数の両方が次の規定に達した場合に認定する。
・試験の点数は60点以上を合格点とする。
・全出席日数の4分の3以上の出席が必要。
評価基準
定期試験80%、平常点（出席、講義の参加度）20%とする。

【授業の日程と各回のテーマ・内容・授業方法】

1回	作品制作、それにおける個別指導。
2回	作品制作、それにおける個別指導。
3回	作品制作、それにおける個別指導。
4回	作品制作、それにおける個別指導。
5回	作品制作、それにおける個別指導。

46回	作品制作、それにおける個別指導。
47回	作品制作、それにおける個別指導。
48回	作品制作、それにおける個別指導。
49回	作品制作、それにおける個別指導。
50回	作品制作、それにおける個別指導。
51回	作品制作、それにおける個別指導。
52回	作品制作、それにおける個別指導。
53回	作品制作、それにおける個別指導。
54回	作品制作、それにおける個別指導。
55回	作品制作、それにおける個別指導。
56回	作品制作、それにおける個別指導。
57回	作品制作、それにおける個別指導。
58回	作品制作、それにおける個別指導。
59回	作品制作、それにおける個別指導。
60回	作品制作、それにおける個別指導。